

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業が立地し、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。リレー形式で、市内の企業やものづくり・人づくりについて紹介しています。

市内企業のものづくり・人づくりを紹介！  
企業のちから

No.19 The company in Shirakawa

(株)コミタ技研白河工場  
K.M.T CO.,LTD.

住所：大坂山5-4  
事業内容：省力機械、精密機械製造



信頼関係を大切に  
技術力とノウハウでニーズにこたえる



- ① 刃型と機器。今までに約1万種類の型を製造しています。
- ② 工場周辺には、森や池があり、自然豊かな環境です。
- ③ 社員の皆さん。アットホームで明るい雰囲気職場です。
- ④ 工場内は、整理整頓が行き届き、クリーンな環境が保たれています。
- ⑤ 部品を研磨する様子。
- ⑥ 左から製造部長の込田浩二さん、社長の込田一男さん、工場長の込田稔さん。社員との信頼関係を大切にしています。

「私たちの会社は、労力やコスト削減のための省力機械や精密部品・機械等の受注製造をしています。顧客のニーズに正確にこたえるため、朝礼の中で要望への共通認識を持ち、意思疎通を図りながら製造しています」と話す社長の込田一男さん。

コミタ技研は、昭和43年に神奈川県横浜市で創業。平成20年には、環境の良さと交通の利便性などから、工場を本市に移転しました。工場内では、ハーネス関連機器（エコカーや家電で使用されている電気配線と金具をつなぐ部品）や放送機器（テレビカメラ用台座のパーツ）、トムソン刃支援機器（ダンボール箱など紙製品の型抜きと折り目をつける刃型）など、3つの違った分野の製品を製造し、それぞれに高い技術とノウハウがいかされています。

敷地面積は、1,155㎡。社員は7人。製造業のイメージを払しょくするため、職場内環境に配慮し、整理整頓をするなど常にクリーンな環境づくりを心掛けています。

「社員を増やして行う業種ではないため、家族同様に愛情を持って細やかな技術を教えています。個々の技術を高めながら、ノウハウを蓄積させ、顧客のあらゆるニーズにこたえていきたい。また、多種多様な分野にも挑戦し、自社の可能性を探りながら製品開発に取り組みでいきたいです」と込田さんは力強く話してくれました。

白河市民への愛がいっぱい

全国から白河市に多くの義援金・寄附金が届きました。ここでは、9月19日から10月17日までの提供者をご紹介します。義援金・寄附金は、被災者の支援と本市の復興のため、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。10月18日以降の義援金・寄附金は、次号でお伝えします。

- (株)サン・ベンディング白河 様
- 澤口長寿 様
- 白河市囲碁将棋まつり実行委員会 様

《仮設住宅等支援者をご紹介します》  
(9月22日～10月21日)

- 日本カイロプラクターズ協会 様
- スズヤ鍼灸治療院 様

■おわびと訂正

広報白河10月1日号24ページの義援金・支援金寄附者の氏名に誤りがありましたので、おわびして訂正します。  
(正) 不二家川島ベイスシア店 (有)マルタ商会 田崎徹也 様  
(誤) 不二家川島ベイスシア店 (有)マルタ照会 田崎徹也 様

Introduction of the cover 今月号の表紙

今月号の表紙は、市の公認キャラクターとして初めて認定された「ダフルライザー」「小峰シロ」「しらかわん」です。

今後、それぞれの個性を生かし、本市の魅力を発信していきます。皆さんの応援をお願いします。

「いいね！」を押して市の情報をチェック



白河市公式ページ

<https://www.facebook.com/city.shirakawa>